

こどものおしりケア

おむつ内の環境は！

- ・便や尿、汗の影響で、高温多湿な状態になっています！
- ・おむつの中の皮膚は、ふやけているので少しの刺激で傷がつきやすい状態です！



皮膚の障害

1. 便の影響・性状

- ・便の水分
- ・病原性バクテリア
- ・アルカリ性
- ・消化酵素成分 (アミラーゼ・リパーゼ)



2. 尿の影響・性状

- ・アンモニア
- ・アルカリ性

・アルカリ性の便や尿は、皮膚に付着した状態が長いと皮膚炎になりやすい

3. 清拭や洗浄の刺激の影響

- ・1日何回も洗浄綿を使った拭き取りや洗浄

・皮膚の皮脂をはぎ取り、皮膚の保護機能を低下させる

便が出た時のおむつ交換は、皮膚を保護するスキンケアをしましょう！

- ①おむつはこまめに交換しましょう。
 - ②食器洗剤容器の空ボトルなどで簡易シャワーを作り、温湯を入れてやさしく便を洗い流しましょう。
 - ③温湯で濡らした脱脂綿でやさしく押し拭きしましょう。
 - ④または③の後、乾いた脱脂綿で皮膚を押しさえるように水分をとり、やさしく押し拭きしましょう。
 - ④便の回数が多い場合は、ワセリンやベビーオイルなどをうすく塗りましょう。
- ※ 便が皮膚に付きにくく、おしりかぶれを予防できます！

- ・市販のおしり拭きは、外出時や夜間の交換時に使用してください。
- ・おむつ交換後は、必ず石けんを使用して手を洗い、流水で洗い流してください。

てをあらおう



入浴時のおしりの洗いかた

- ①石けんをよく泡立てましょう。
- ②その泡でやさしく洗いましょう。
- ③シャワーでよく洗い流しましょう。



スキンケアグッズ

- ・コットン(脱脂綿) ・ガーゼハンカチ ・ベビーソープ
- ・ワセリン ・ベビーオイル ・オリーブ油など
- ・綿棒 ・ベビー専用爪切りなど

富山市立富山市民病院

小児救急看護認定看護師 高林 裕子